

令和4年度 第3回 学校運営協議会記録

令和4年10月3日(月) 14時30分～ 会議室

- 出席 12名中10名出席 委員の過半数の出席により本会は成立
- 同席 教育委員会庶務課2名、学校職員2名
- 傍聴 保護者2名

1 会長挨拶

- ・本日、議題が盛りだくさんです。有意義な会にしていきましょう。

2 校長挨拶

- ・夏季休業中に6年生と清里林間学校へ、先日はひまわり学級と宿泊学習へ行き、充実した時間を過ごせました。今は、体育学習発表会に向けて練習を頑張っています。
- ・本日は、前半の教育活動についての学校関係者評価をよろしくお願いします。

3 協議

① 自己評価・学校関係者評価(中間まとめ)について

- ・児童・保護者・教職員のアンケートを基に、第1回学校関係者評価を話し合う。
- ・人権尊重の精神の育成について
いじめ案件は、解決後も3か月間継続して経過観察をされていることが分かった。あいさつ運動のときには、挨拶が活発になる印象があるが、継続が難しいように感じる。コロナ禍で人との関わりが希薄だったので、挨拶をしにくい児童の気持ちも理解できる。継続して指導してほしい。
- ・授業力向上・学力向上の推進について
学習サイクルを意識した授業の中のまとめとして、発表もできる児童の育成を目指してほしい。写真を活用すると話しやすくなると思うので検討してほしい。PTAが寄贈したホワイトボードがとてもよく活用されているようで嬉しい。今後も様々な教科で効果的に活用してほしい。
- ・地域人材・外部人材活用の充実
子供が手紙を自宅に持ち帰らないこともあるので、ペーパーレス化になり、学校だより等が保護者に直接届くようになり良かった。学校HPの更新について、鵜原移動教室や清里林間学校の様子を随時更新してもらったことで、保護者も子供と一緒に楽しく見ることができた。地域ボランティアについては、児童との距離感や接し方等、ボランティアの方がどのように活動をしていくのかを、全体で気を付けて見ていく必要がある。
- ・特色ある学校づくり
一人1台のタブレット型パソコンを活用している様子が伝わってくる。ICTを活用する力とノートに書く力の両方を高めてほしい。たてわり班活動は、高学年が活躍する場となっていて、とても良い活動だと思う。「東小SDGs」について、全校で取り組むことはとても良いことである。掲示板を活用し、経過や活動内容が分かるようになると、児童により充実感を味わわせることができるのではないかと。

② 広報について(広報部)

- ・リーフレットに載せる文言を検討。教育目標「やさしい子」「考える子」「元気な子」の実現に向け、家庭・地域での取り組み案を書き出した。今後、広報部がまとめていく。

③ 地域学校協働活動について(支援部)

- ・地域未来塾コーディネーターを1名選出した。
- ・10月は、「フォローアップ教室」と連携し、担任と学生ボランティアが個別学習の指導に当たる。今後は、地域未来塾が主体となって活動を行えるようにしていく。
- ・「東小地域ボランティアを始めてみませんか」という地域ボランティア募集用リーフレットを作成した。次回までに内容を検討する。

4 その他

- ① 教職員の任用について(校長より)
- ② 校舎増築について(庶務課より)